

第36回 女性リーダー研修会

《基本テーマ》

コロナ後の老人クラブ活動と地域共生社会

昨年11月25日、第36回女性リーダー研修会が名古屋市長合社会福祉会館で開催され、各区の老人クラブ女性リーダー約75名が参加しました。

今回の基本テーマは「コロナ後の老人クラブ活動と地域共生社会」です。「ウィズコロナ時代の老人クラブ活動と地域共生社会」の演題で一般社団法人地域問題研究所・主席研究員の池田哲也氏に講演していただきました。

■講演要旨

◎老人クラブに求められる役割・活動を見直す

老人クラブでは近年、加入率や参加率の低下、担い手・後継者不足など、活動の停滞につながる問題を抱えてきました。今

回のコロナショックは老人クラブの活動にも大きな打撃を及ぼしていますが、こうした時代だからこそ老人クラブの役割や活動を見直すチャンスでもあります。

老人クラブの活動が地域やクラブ会員のニーズとずれていないか再点検し、「廃止・縮小できること」「継続・充実すべきこと」を明確にすることでクラブの運営が身軽になります。事例として宮城県のある自治会・老人クラブでは、本

当に取り組むべき大切なことに力を注ぐため、事業のスリム化を考える「やめる会議」を実施しました。背景には役員の負担が限界まできている現状があり、勇気を持って「減らす・やめる」ことを議論することで大切な事業の質向上につなげていくとしています。

コロナ対策で従来の活動の仕方に限界を感じたとき、老人クラブに足りない資源(マンパワー・ノウハウ・資金など)は上手に他の人や地縁組織の力を借りることも一つの手段です。それには地域のさまざまな世代や立場から多面的に考えることが大切です。

◎コロナ禍における老人クラブ活動再開の留意点「つながり」を絶やさないうために、

コロナ対策に関して会員間で情報をしっかりと共有し、正しく



コロナを恐れることが重要ですが、「つながり」を切らさないためにも「新しいつながり方」を考えていきましょう。電話を活用し声を届け合うことで孤独感の解消を図ったり、手元に残るもの(手紙や届け物)を届けてつながり切れていないことを実感し合うのも一つの方法です。さまざまな「集まらなくてもつながらる方法」に挑戦し、選択肢を増やしておくことが、今後コロナとうまく付き合っていく上で老人クラブに求められるのではないのでしょうか。

わたしたちのクラブへ入りませんか!

お住まいの地域の皆さんと、仲良く元気に、楽しく活動をしている老人クラブです。誘い合ってお入りになりませんか。



～お申し込みはお近くのクラブへどうぞ～

入会申込書

おところ	〒 名古屋市区
おなまえ	☎
生年月日	大・昭 . .

◆お問い合わせ：各区老人クラブ連合会事務局

- | | | |
|--------------|---|--------------|
| 千種区 753-1942 | 東区 934-1194 | 北区 917-6530 |
| 西区 523-4596 | 中村区 453-5367 | 中区 265-2329 |
| 昭和区 735-3911 | 瑞穂区 852-9395 | 熱田区 683-9900 |
| 中川区 363-4415 | 港区 654-9708 | 南区 823-9413 |
| 守山区 796-4607 | 緑区 625-3966 | 名東区 778-3099 |
| 天白区 807-3898 | ◎名古屋市老人クラブ連合会 TEL 991-7734 FAX 991-7581 | |

市老連 これからの行事予定

月日(曜日)	行事名	場所
1月19日(火)	JASSくらぶとの交流交歓事業 史跡散策 (守山区)	緑地と名刹めぐり
2月10日(水)	JASSくらぶとの交流交歓事業 大府七福神巡り	大府市
3月 2日(火)	グラウンド・ゴルフ区対抗団体戦	白川公園
3月16日(火)	JASSくらぶとの交流交歓事業 史跡散策 (守山区)	大森・喜多山ふるさとめぐり
4月 2日(金)	JASSくらぶとの交流交歓事業 お花見ウォーキング	天白区: 植田の桜と天白川 緑道

*「史跡散策」「お花見ウォーキング」の申し込みについては、各区老連事務局(区役所福祉課内=左記)へおたずねください。